

まちの未来の話をしよう



「第2期瀬戸内市版総合戦略」策定に向けた市民ワークショップ

市の人口減少抑制を目指した「第2期瀬戸内市太陽のまち創生総合戦略」の策定に向けて、市民ワークショップを開催します。

ワークショップを通じて、いまの瀬戸内市を知り、そして将来の瀬戸内市について話してみませんか。難しいことを話す必要はありません。生活の中で感じていることや「こんな瀬戸内市になればいいな」という思いをわいわい語ってください！

4つのグループに分かれて まちづくりのアイデアを話し合います！

地元で働くことができる
まちづくり

「また来たい」
「家族と暮らしたい」
と思うまちづくり

若い世代の
結婚・出産・子育ての
希望をかなえる
まちづくり

時代に合った地域づくり
安心して暮らせる
まちづくり

- ▷日時 令和2年1月19日（日）午前9時30分～正午
- ▷場所 瀬戸内市役所
- ▷対象者 40歳以下の市民の皆さん（先着20人）
- ▷申込方法 メールまたはFAXで住所、氏名、電話番号、年齢、参加を希望するグループ（第2希望まで）をご連絡ください。
- ※参加するグループは、希望に沿えない場合があります。
- ▷申込期限 令和2年1月10日（金）
- 企画振興課 ☎0869-22-1113 FAX 0869-22-3304
mail: kikaku@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内発見伝

巻之百三十七

地域のシンボル ～前方後円墳～

市内の前方後円墳

古墳時代に造られた前方後円墳は単なるお墓ではなく、造ることをヤマト王権に許され、その労働力を集めることができる力を持った首長（リーダー）の存在を示すシンボルでもあると考えられています。

そのような意味をもつ前方後円墳が市内には11基（消滅1基を含む）あり、それらの場所を調べてみると牛窓湾周辺、長船北部、長船南部の大きく3つのグループに分けることができます。

牛窓グループ

牛窓湾を臨む丘陵や島に、牛窓天神山古墳に始まり、黒島古墳、鹿歩山古墳、波歌山



長船町西須恵にある築山古墳

長船北部グループ

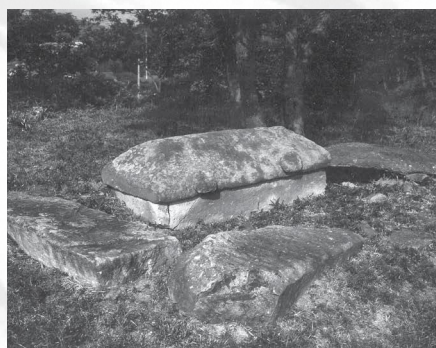
長船町服部周辺に長尾山古墳（備前市）、花光寺山古墳（備前市）、花光寺山古墳が4世紀頃に造られますが、その後は円墳となり、5世紀末から6世紀の初め頃に船山古墳と油杉山古墳が再び造られます。

花光寺山古墳からは、鏡二面や大刀など多様な遺物が見つかっています。

長船南部グループ

長船平野と千町平野に挟ま

築山古墳の後円部にある石棺



れた東側の丘陵に造られた築山古墳に始まり、金鶏塚古墳、亀ヶ原大塚古墳と、5世紀中葉から6世紀末にかけて造られています。

長船北部グループの前方後円墳と重なる時期に造られていないことから、権力の移動とも考えられています。

古墳は誰のお墓？

古墳に葬られた人は誰か分かっています。

ただ、この地域（牛窓・長船は全くの別グループではないとも考えられている）を治

古墳を知る

大阪の百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産に決定され、いま古墳が注目されています。その古墳で一番格が高い前方後円墳を、市内でも容易に感じることができます。

長船町西須恵にある築山古墳は、簡単に古墳に上がることででき、その形や大きさを間近で知ることができます。また、後円部の上には阿蘇から運ばれた石材で作られた石棺や石室の石材が露出しており、往時をしのぶことができます。

築山古墳の隣地には地域の文化財などを紹介する須恵古代館（土・日曜日の午前10時から午後4時まで開館）があり、歴史をより深く学ぶことができます。

ぜひ訪れてみてください。